

会 議 録

会 議 名	相模原市立東林公民館運営協議会			
事 務 局	東林公民館 電話 0 4 2 - 7 4 4 - 0 0 8 7 (直通)			
開 催 日 時	令和 3 年 1 1 月 2 0 日 (土) 午後 3 時 ~ 4 時			
開 催 場 所	1 階 多目的ホール 1 ・ 2			
出 席 者	委 員	1 6 人 (別紙のとおり)		
	その他	0 人		
	事務局	4 人		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数 0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	1 館長あいさつ 2 議題 (1) 令和 3 年度事業について 事業実施結果 (前期) 及び後期事業予定 (2) 公民館長の推薦について 公民館長推薦委員会からの報告 3 その他 「令和 3 年度第 4 7 回相模原市公民館のつどい」について			

協議経過

主な内容は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局等の発言）

1 館長あいさつ

館長あいさつでは、新型コロナウイルス感染症について、いわゆる第5波に係り8月2日から発令された緊急事態宣言が9月末に終わり、公民館事業が再開された現状を説明した。引き続き、年末年始にかけて、第6波への警戒も必要と言われており、感染防止対策を継続していく旨を説明した。

また、館区内の老人クラブが公民館内の花壇などの植替えを行ってもらったことへ謝辞が述べられた。

前回の運営協議会から、より公平性・透明性の観点から、会議録作成の扱いが変更になっている旨が確認された。

2 議題

(1) 令和3年度事業について

館長代理から以下について説明した。

- ・令和3年度東林公民館事業実施結果（前期）及び後期事業予定について

10月以降、活発に実施されており、定員を上回る申し込みとなった事業も散見される。今後の事業は、第6波も念頭に、感染防止対策を考慮しながら実施する予定である。

- ・公民館諸室利用状況について

コロナ禍前の令和元年度には、全体で毎月50%程度の利用率となっていたが、令和2年度には30%台となった。令和3年度には、夏ごろには50%台を回復し、感染状況の落ち着きと歩調を合わせ改善している。10月の利用率は全体で42%となっている。

○公民館事業への申込者の動向について確認したい。

●第5波の前の5、6月の事業への参加には、慎重さも見受けられた。緊急事態宣言の解除後は、感染状況の落ち着きもあり、積極的な申込が増えていると感じている。

(2) 公民館長の推薦について

・次期館長の推薦にあたり設置した公民館長推薦委員会において、飯田生馬現館長を推薦するとの協議結果が報告された。

3 その他

館長代理から以下について説明した。

- ・「令和3年度第47回相模原市公民館のつどい」について

今回は、総合学習センターと各公民館をオンラインで結び開催される。協議会委員からも参加を募る。

- ・次回の運営協議会の日程について

- ・委員から次の質問・意見があった。

○配布された公民館報が各家庭で読まれているのか、なかなか手応えが無い。館報には、公民館事業の結果を中心に記事が掲載されているが、例えば、公民館で住民から俳句を募るなど、住民参加の紙面作りも考えられる。

- 紙面に制約はあるが、住民参加の視点も大切と思う。但し、施設の状況等から、投稿を募る方法には、十分考慮が必要と思う。
- 例えば、孫の自慢などの掲載や、薬局や病院など人目に付く配布場所に置くことで読者が広がる可能性も考えられる。
- 駅での配布など、配布場所を広げる取組も、良い考えと思う。
- 館報の配布方法の現状について確認したい。
- 自治会を通じて配布するとともに、公民館の窓口で配布している。
- 配布場所を増設する場合には、増刷も必要になる可能性がある。
- 館報は、自治会の広報と同様に、その役割から行事などの結果報告が主となり、館報における記事の表現は、やや硬く感じるが、内容からやむを得ないと思う。
- 今年は、当館が、館報コンクールの選考委員に当たっている。選考の様子も報告できればと思う。
- 発行回数の削減や、記事量にも制約もあり、編集担当者は苦勞していると思う。他館では、独自に号外を発行している事例も聞く。こうした取組も担当者の負担にならない様に充分配慮しながら研究していくことも考えられる。
- いつも館報の発行を楽しみにしており、楽しく読んでいる住民も多いと思う。
- 今年度は、発行回数が年3回になった。紙の紙面を手取ることで安心する良さも理解できるが、当館では、ホームページやツイッターを活用して、公民館からの情報を随時伝えているので、それらも活用して欲しい。当館において、どの様なあり方が望ましいのか、公民館の広報部会を中心に、関係者等で検討などしてもらいたい。
- 館報に掲載しきれなかった記事や情報を、自治会の広報に掲載することも検討できると思う。
- 掲載について、協力が必要な場合には、広報部会と相談の上、お願いしたいと思う。

- ・館長から、今後の運営協議会について、引き続き、感染症の状況等により、館長の判断で中止とすることや、必要な場合には、委員へ書面を送る等して、協議会の開催に代える場合もあり得る旨を説明し、了承された。また、会議録について、とりまとめの案を各委員へ送付し、期限までに確認してもらい、気付いた点があれば事務局へ連絡することを依頼し、会議は閉会した。

以 上

東林公民館運営協議会委員出欠席名簿

No.	氏 名	所 属 等	出欠席
1	飯 田 生 馬	東林公民館長	出席
2	黒 子 信 雄	東林地区自治会連合会	出席
3	戸 崎 憲 弘	東林地区自治会連合会	欠席
4	田 村 久 司	東林地区自治会連合会	出席
5	藍 葉 洋 子	東林地区社会福祉協議会	出席
6	横 田 福 子	東林地区民生委員児童委員協議会	出席
7	桑 野 淳	東林地区子ども会育成連絡協議会	欠席
8	佐 藤 義 幸	東林地区老人クラブ連合会	欠席
9	生 澤 美津子	東林公民館体育部	欠席
1 0	小 嶋 三樹夫	東林公民館体育部	欠席
1 1	大 野 幸 子	東林公民館青少年部	欠席
1 2	松 居 恵 子	東林公民館青少年部	欠席
1 3	野 浦 正 幸	東林公民館文化部	出席
1 4	岡 本 景 子	東林公民館文化部	出席
1 5	柴 田 和 子	東林公民館広報部	出席
1 6	東 條 久美子	東林地区小・中学校長 (東林小学校長)	出席
1 7	三 井 布美子	P T A代表 (東林小学校)	欠席
1 8	上 田 奈 美	東林地区交通安全母の会	出席
1 9	村 上 克 枝	東林地区健康づくり普及員協議会	出席
2 0	高 橋 光 一	東林男性ボランティアの会	出席
2 1	高 木 博 見	公 募	出席
2 2	角 田 久 枝	公 募	出席
2 3	田 川 恵 子	公 募	出席
2 4	渡 邊 亮	学識経験者 (前公民館長)	出席